

# 鶴見あけぼの保育園だより 2023年10月号

朝夕肌寒く感じるようになり、キンモクセイの香が漂い秋らしくなりました。日中の陽ざしと青い空の下での散歩・外遊びが気持ちいい季節です。

9月末の敬老会では、園児のおじいちゃんおばあちゃんが58名来園してくださり、子ども達の元気な姿をご覧いただきました。4年ぶりの開催で、ほとんどの子・祖父母も初めての行事でしたが、みんながとても良いお顔で、温かく幸せな時間・空間でした。全ての園児の祖父母が、参加されたわけではありませんでしたが、子ども達がプレゼント作りをしながら、様々な思いを込め、思いを馳せた尊い取り組みとなりました。私達職員も、園児の祖父母の皆さんから大きな力をいただきました。

今、それらの力を基に運動会へと向かっています。

4年ぶりにつくし組〜とんぼ組全クラスそろって鶴見小学校体育館で行なう運動会です。子ども達の成長を皆で確かめ応援しましょう。よろしく願います。  
(園長・穴井)

保育署名へのご協力  
ありがとうございます!

10月初めにお配りした保育署名、早速集まって来ています。日本は、就学前教育への支出のGDPに占める割合が、OECD諸国の中で最も低い国です。

軍事予算は大幅増であるにもかかわらず、保育・子育てにかかる予算は、世界的に見ても情けない数字。

皆で署名をたくさん集めて、子育て・保育予算を増やしましょう。

1/10(金)×切としています。  
これからの方、大歓迎です!!

## 秋の味覚を楽しむ行事

今年は、4年ぶりに“さんままつり”をやります。園庭で火起こし(年長さん)をして、炭火でじっくり焼いて、じいっと見て、熱々さんまを食べます。不漁で数年間は中止にしていたが、今年は少し漁獲量が戻ってきたこと、身が骨から外れやすく小骨が

少ないことから、子ども達に豊かな食経験をという思いで再開します。

以前に比べて、まだ金額的には高めというところもあるためさんま代として園児一人200円程実費を教材費から丁載しますのでご理解よろしく願います。

日本の軍事予算の推移を調べてみました。

- ・1988年 3兆6700億円
- ・1990年代 4兆円代
- ・2000年～ 5兆円前後
- ・2022年 6兆円
- ・2027年予定 9兆円

10月1日より、新しいお友達2名がつくし組に仲間入りし、園全体で68名の園児となりました。

今後の新規受け入れについては、検討中ですが、保育士を増やして、年度途中入所を進められたらいいなと思っています。

今後の動向については、三者懇談会(1/10)などを通して、お伝えします。

## 保育園見学会でお伝えしたこと紹介 第2弾

◎ あいさつは、まず大人の日々の姿・言動から

・大人自身が日々当り前に「おはようございます!」「お疲れ様!」「ありがとう!」と、人と笑顔で声をかけ合い言葉を交わしているなら、基本的には、子どももあいさつできる子に育ちます。

「〇〇ちゃん、おはようは?!」

「△△くん、ちゃんとあいさつした?!」

と大人がやさしくなって求めなくても日常生活の中で、自然に当り前に大人の言動が見本としてあること、それが一番大事ですね。

◎ 標語・ポスターは、なるべく張らない!!

私が小学生の頃(昔~わかし)、学校の廊下に、児童会で決めた今月の目標を掲示物として張り出すということがよくありました。

「廊下は走らない!」

「あいさつをしよう!」など。

今も小学校で、やっている所があるのでしょうか?

どこでも、ルールやマナーはつきものですが、それぞれそれらのルールには、理由があり、「〇〇だから...」「△△にならないように!」ということを理解するからこそ、子ども達はルールを守るようになります。

「危ないからやめて!」

「約束、やぶたては!」

と伝えるだけではなく、何故危ないのか?

どうしてやってはいけないのか?きちんと理由を丁寧に伝えたり、子ども自身が考えられるようにしていきます。

町内会 副会長さん

ありがとうございました

9月22日(金)のおじいちゃん・おばあちゃん  
の会の際、着席椅子が不足のため  
町会に相談しました。そうしたら、30脚  
を貸してくださり、副会長の火田井さんが  
会館から園までの搬入出全てをおひひ  
でやってくださいました。「職員大変だからさ  
大丈夫よ!」と。

